

報告ダイジェスト

- ・障がい者週間記念式典 （報告1）
- ・新人紹介/退職のご挨拶 （報告2・3）
- ・SHIBUYA SKY SOUVENIR SHOP （報告4）
- ・たまり場ぱれっとから重要なご報告/寄付金プロジェクト （報告5・6）

報告

しょう しょうしゅうかんきねんしきてん 障がい者週間記念式典

去る12月7日（土）、「令和元年度渋谷区『障がい者週間』記念式典」が美竹の丘・しぶやにて開催されました。渋谷区と渋谷区障害者団体連合会が主催するこの式典では、毎年、区内で自立した生活を送る障がい者本人や、障がい者の自立を支援する支援者や家族が区長表彰されます。

今年もぱれっとから推薦を受けて、おかし屋ぱれっと通所員の田代和裕さんが表彰されました。田代さんはおかし屋ぱれっと勤続13年目で、特に今年は、仕事でぱれっとの代表メンバーとしてモンゴル出張に行ったり、生活面では実家を出てグループホームに入居するなど、飛躍の1年でした。

表彰式にはご家族とぱれっとのメンバーや職員も駆けつけて、お祝いの言葉をかけることができました。



【表彰式後、いい笑顔の田代さんとお母様】

式典の第2部では「みんなで楽しもう歌と演奏」と題して様々なパフォーマンスが繰り広げられました。トーンチャイムの演奏や手話コーラス、さらにプロによる似顔絵ライブショー等、観客も一緒に参加をして盛り上がりました。

そして今年もぱれっとの6名によるハープ演奏がありました。おかし屋ぱれっとで日々一緒に働いている田代さんの晴れ舞台に、お祝いの音色を届けようと、この日のために練習を重ねてきました。合奏で「夕やけこやけ」が披露されると、会場全体がじつくりと耳を傾けていました。お揃いのシックな衣装に身を包み、ハープを奏でる演奏者の皆さんはとても素敵でしたよ。演奏後のホッととした笑顔も印象的でした。

それでは最後に、田代さんから一言いただきます。「おかし屋ぱれっとで10年以上がんばってきたので、今回推薦をしてもらえて嬉しかったです。これからも一生懸命仕事をがんばろう！と思いました。表彰式当日は緊張しましたが、第2部でぱれっとのメンバーが演奏するハープを聴いた時にとっても嬉しい気持ちになりました。」

本当におめでとうございました！

（おかし屋ぱれっと 村井沙和子）